

東京工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	社会実装プロジェクトII
科目基礎情報					
科目番号	0117		科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	物質工学科		対象学年	4	
開設期	後期		週時間数	4	
教科書/教材					
担当教員	北折 典之,土屋 賢一,中川 修,町田 茂,伊藤 篤子,庄司 良,城石 英伸,山本 祥正,伊藤 未希雄,中野 雅之,井手 智仁				
目的・到達目標					
<p>(1)相手の立場や専門性に応じて多様な方法で円滑なコミュニケーションをとることができる。 社会におけるテーマに対し、課題を発見し、具体的かつ論理的な実効策を提案できる汎用的能力を習得する。 (2)チームワーク力を有した上でリーダーシップをとる、或いは、他者と協調して行動することができる、 倫理観を持って工学に取り組むことができる態度・志向性を習得する。 (3)クライアントの要求を解決するためのプロセスを理解し、複合的な工学的課題や需要に適合したシステム・構成要素・工程を設計することができる創造的思考力を習得する。</p>					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	円滑なコミュニケーションを通じて課題を発見し、具体的かつ論理的な解決策を提案できる。	円滑なコミュニケーションを通じて課題を発見し、具体的な解決策を提案できる。	コミュニケーションを通じて課題を発見することができる。	十分なコミュニケーションをとることができない。	
評価項目2	リーダーシップを発揮し、他者と共同しながら、グループ全体を合意形成に導くことができる	他者と共同しながら、グループ全体を合意形成に至ることができる。	他者と共同しながら、意見を交わし、ともに行動することができる。	他者と共同することができない。	
評価項目3	主体的に情報収集することができ、それらを整理しまとめ、自身の考えやアイデアを加え、他者に説明することができる。	情報収集することができ、それらを整理しまとめ、自身の考えやアイデアを加えることができる。	他者の助言を受け、情報収集し、それらを整理しまとめることができる。	十分な情報収集をすることができない。	
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力の習得を目的とし、社会におけるテーマに対してチームのメンバーと協働して解決をしていく学習活動を実施する。特に社会実装Ⅱでは、前期の社会実装Ⅰで学んだことを基に、学生が主体的に課題に取り組んでいく。学生は課題解決のために実際にモノを創り、当事者（ユーザー）との意見交換を通じたブラッシュアップを重ねる中で、プロジェクトマネジメント力を身につけることができる。				
授業の進め方と授業内容・方法	社会実装Ⅱでは、4,5名程度のチームで課題解決に向けた提案、計画、役割分担、実践がメインとなる。チーム編成にあたってはクラスを3グループに分け、各グループに企業で製品開発を担当した経験を有する教員を配置する。中間報告・最終報告では、教員や学外の連携者(企業の技術者など)も交えた場で、各グループがプロジェクト成果についてプレゼンテーションを行う。企業で製品開発を				
注意点					
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング <input type="checkbox"/> ICT 利用 <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
後期	3rdQ	週	授業内容・方法	週ごとの到達目標	
		1週	オープニング	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
		2週	アイスブレイク・課題の共有	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
		3週	プロジェクトプラン構築・マイルストーンの設定	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
		4週	プロトタイピング	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
		5週	プロトタイピング	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
		6週	プロトタイピング	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
		7週	プロトタイピング	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
	8週	プロトタイピング	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。		
	4thQ	9週	中間報告 (各学科)	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
		10週	ブラッシュアップ	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
		11週	ブラッシュアップ	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
		12週	プレゼン準備	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。	
13週		成果報告会 (各学科)	汎用的能力、態度・志向性、創造的思考力を習得する。		

	14週	成果報告会（全体共通）	汎用的能力，態度・志向性，創造的思考力を習得する。
	15週	社会実装プロジェクトⅡの振り返りと社会実装Ⅲに向けて	汎用的能力，態度・志向性，創造的思考力を習得する。
	16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	50	0	0	50	0	100
基礎的能力	0	25	0	0	25	0	50
専門的能力	0	25	0	0	25	0	50